

【音楽科・1年】

月	領域名・単元名 (時数)	単元の目標 指導内容 等	観点別評価規準・評価方法等			ICTを活用した学習活動等 (主に活用するICT)
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4 5	無理のない自然な声 の出し方で歌おう(5)	・声の音色や響き及び言葉の特性と 曲種に応じた発声との関わり ・創意工夫を生かした表現で歌う種 美必要な発声、言葉の発音、身体 の使い方	声の音色や響き、音域と声の 出し方との関わりについて理 解している。音域に応じた発 声・母音の発音・歌う姿勢な どの技能を身に付けている。	・歌唱表現に関わる知能や 技能を得たり生かしたりしな がら、歌唱表現を創意工夫し ている。	・歌唱表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりしな がら、歌唱表現を創意工夫 する学習に主体的に・協働的 に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ 一人1台端末
	弦楽器の豊かな表現 を鑑賞しよう(3)	・曲想と音楽の構造との関わり	曲想とリトルネット形式やソ ネットとの関わりについて理 解している。	・鑑賞に関わる知識を得たり 生かしたりしながら、曲や演 奏に対する評価とその根拠 について自分なりに考え、音 楽のよさや美しさを味わって 聴いている。	・鑑賞に関わる知識を得たり 生かしたりしながら、曲や演 奏に対する評価とその根拠 について自分なりに考え、音 楽のよさや美しさを味わって 聴く学習に主体的・協働的に 取り組もうとしている。	書画カメラ 大型モニタ 一人1台端末
6	日本語の抑揚を生か した旋律をつくろう (3)	・音のつながり方の特徴と、表したい イメージとの関わり ・創意工夫を生かした表現絵旋律や 音楽をつくるために必要な、課題や 条件に沿った音の選択や組み合わ せ	言葉の抑揚やリズムによる音の つながり方の特徴を理解してい る。歌詞の言葉の抑揚に基づ いて音を選択する技能を身に付 けている。	・創作表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりする とともに他者の作品のよさや 面白さに触れることを通し て、創作表現を創意工夫して いる。	・創作表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりしな がら、他者の作品のよさや面 白さに触れ、創作表現を創 意工夫する学習に主体的・ 協働的に取り組もうとしてい る。	電子黒板 大型モニタ 書画カメラ
	楽器の基礎的な奏法 を身に付けよう(2)	・リコーダーの音色や響きと奏法との 関わり ・奏法(タンギング) ・左手の運指	・リコーダーの音色や響きと 奏法との関わりを理解してい る。 ・創意工夫を生かした表現で 演奏するためのタンギングや 左手の運指の技能を身に付 けている。	・器楽表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりしな がら、器楽表現を創意工夫し ている。	・器楽表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりしな がら、器楽表現を創意工夫 する学習に主体的・協働的に 取り組もうとしている。	電子黒板 書画カメラ 一人1台端末
9	曲の形式を生かして 歌おう(4)	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容と の関わり ・創意工夫を生かした表現で歌うた めに必要な発声、言葉の発音、身体 の使い方、変声期における留意点の 理解	曲想と形式や歌詞との関わり について理解している。 音域や強弱に応じた発声・鼻 濁音の発音などの技能を身 に付けている。	・歌唱表現に関わる知能や 技能を得たり生かしたりしな がら、歌唱表現を創意工夫し ている。	・歌唱表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりしな がら、歌唱表現を創意工夫 する学習に主体的に・協働的 に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ

【音楽科・1年】

月	領域名・単元名 (時数)	単元の見目標 指導内容 等	観点別評価規準・評価方法等			ICTを活用した学習活動等 (主に活用するICT)
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
10	音楽のまとまりを生かして合わせて歌おう(7)	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり ・創意工夫を生かした、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能	・曲想と音楽との構造との関わりについて理解している。 ・全体の響きを聞きながら他の声部と合わせて歌う技能を身に付けている。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ 一人1台端末
11	歌曲の形式の違いと多様な表現を鑑賞しよう(4)	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わり	歌曲の形式や特徴と歴史的背景との関わりについて理解している。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽の音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽の音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ
12	箏の基本的な奏法を身に付けよう(3)	・箏の音色と奏法との関わり ・創意工夫を生かした表現で演奏するための右手の使い方や縦譜の読み方の技能 ・和楽器の実技活動を通じた、伝統音楽への理解	・箏の音色と奏法との関わりを理解している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するための右手の使い方や縦譜の読み方などの技能を身に付けている。	・器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	・器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、我が国の伝統音楽を大切に、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	書画カメラ 大型モニタ 一人1台端末
	箏曲や尺八曲の多様な表現を鑑賞しよう(3)	我が国や郷土の伝統音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性、音楽表現の共通性や固有性	・箏や尺八の音色及び用いる音階の響き、音楽の構造などの特徴とその多様性について理解している。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、我が国の伝統音楽を大切に、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	大型モニタ

【音楽科・1年】

月	領域名・単元名 (時数)	単元の目標 指導内容 等	観点別評価規準・評価方法等			ICTを活用した学習活動等 (主に活用するICT)
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1	全体の構成を考えながら音楽をつくろう(3)	音素材の特徴及び重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせ	・言葉のリズムの反復や重なり方などの特徴について理解している。 ・言葉のリズムを感じ取りながら、音の長さやタイミングを選択したり、旋律の動きを言葉と結びつける技能を身に付けている。	・創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫している。	・創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	書画カメラ 大型モニタ 一人1台端末
2	我が国やアジア地域の、多様で豊かな声による表現を鑑賞しよう(3)	・日本とアジアの声による様々な表現 ・アジア地域の諸民族の音楽の特徴	・我が国やアジア地域の声による表現の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ
3	奏法を工夫して表現しよう(3)	・楽器の音色と奏法との関わり ・創意工夫を生かした表現で演奏するための構え方や音の出し方	・楽器における音色と奏法との関わりを理解している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するための技能を身に付けている。	・器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	・器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ 一人1台端末
	民謡の特徴を捉えてふさわしい声で歌おう(2)	・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能	・声の音色や民謡の表現に応じた発声との関わりについて理解している。 ・囃子ことばや作業の動作に応じた拍節の取り方や、音頭一同形式で合わせて歌う技能を身に付けている。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ

【音楽科・2年】

月	領域名・単元名 (時数)	単元の目標 指導内容 等	観点別評価規準・評価方法等			ICTを活用した学習活動等 (主に活用するICT)
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	曲にふさわしい発声 で歌おう(2)	・声の音色や響き及び言葉の特性と 曲種に応じた発声との関わり ・創意工夫を生かした表現で歌うた めに必要な発声、言葉の発音、体の 使い方	・音域に応じた声の音色や響 きと発声との関わりについて 理解している。 ・音域や強弱に応じた発声や 歌う姿勢などの技能を身に 付けている。	・歌唱表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりしな がら、曲にふさわしい歌唱表 現を創意工夫している。	・歌唱表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりしな がら、曲にふさわしい歌唱表 現を創意工夫する学習に主 体的・協働的に取り組もうと している。	電子黒板 大型モニタ
	曲の形式を生かして 歌おう(2)	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及 び曲の背景との関わり ・創意工夫を生かした表現で歌うた めに必要な発声、言葉の発音、体の 使い方	・曲想と形式や歌詞との関わり について理解している。 ・音域や強弱に応じた発声や 歌う姿勢などの技能を身に 付けている。	・歌唱表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりしな がら、曲にふさわしい歌唱表 現を創意工夫している。	・歌唱表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりしな がら、曲にふさわしい歌唱表 現を創意工夫する学習に主 体的・協働的に取り組もうと している。	電子黒板 大型モニタ
5	リズムパターンをつく ろう①(2)	・リズムの反復や組み合わせによるリ ズムパターンの特徴 ・条件に沿った音符のつなげ方	・リズムの反復や組み合わせ によるリズムパターンの特徴 を理解している。 ・条件に沿って音符をつなげ る技能を身に付けている。	・創作表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりしな がら、創作表現を創意工夫し ている。	・創作表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりしな がら、他者の考え方や感性に 触れることを通して、創作表 現を創意工夫する学習に主 体的・協働的に取り組もうと している。	電子黒板 書画カメラ
	オーケストラによる表 現を鑑賞しよう(6)	・曲想と音楽の構造との関わり ・楽器の音色とそれぞれの役割	・曲想及び動機の現れ方とソ ナタ形式との関わりについて 理解している。 ・様々な楽器の音色や役割 について理解している。	・鑑賞に関わる知識を得たり 生かしたりしながら、曲や演 奏に対する評価とその根拠 について自分なりに考え、音 楽のよさや美しさを味わって 聴いている。	・鑑賞に関わる知識を得たり 生かしたりしながら、曲や演 奏に対する評価とその根拠 について自分なりに考え、音 楽のよさや美しさを味わって 聴く学習に主体的・協働的に 取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ 書画カメラ 一人1台端末
6						
7						
9	曲の特徴を生かして 歌おう(5)	・声の音色や響き及び言葉の特性と 曲種に応じた発声との関わり ・変声期への理解や発声の工夫 ・全体の響きを聴きながら他の声部 と合わせて歌う技能	・言葉の発音と音域に応じた 発声との関わり、変声期に対 応した発声について理解し ている。 ・全体の響きを聴きながら他 の声部と合わせて歌う技能 を身に付けている。	・歌唱表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりしな がら、曲にふさわしい歌唱表 現を創意工夫している。	・歌唱表現に関わる知識や 技能を得たり生かしたりしな がら、曲にふさわしい歌唱表 現を創意工夫する学習に主 体的・協働的に取り組もうと している。	電子黒板 大型モニタ 一人1台端末

【音楽科・2年】

月	領域名・単元名 (時数)	単元の目標 指導内容 等	観点別評価規準・評価方法等			ICTを活用した学習活動等 (主に活用するICT)
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
10 11	曲想を味わいながら 合わせて歌おう(5)	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わり ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な、全体の響きや各声部の声を聴きながら他者と合わせて歌う技能	・曲想と楽曲の構造との関わりについて理解している。 ・他の声部を聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。している。	電子黒板 大型モニタ 一人1台端末
12	雅楽の多様な表現を鑑賞しよう(3)	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わり ・生活や社会における音楽の意味や役割	・雅楽の音楽的な特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ 書画カメラ 一人1台端末
1	他者と合わせて合奏しよう(3)	・曲想と音楽の構造との関わり ・創意工夫を生かした表現で演奏するための体の使い方や技能	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するための技能を身に付けている。	・器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	・器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ 一人1台端末
2	リズムパターンをつくろう②(2)	・リズムの反復や組み合わせによるリズムパターンの特徴 ・条件に沿った音符のつなげ方	・リズムの反復や組み合わせによるリズムパターンの特徴を理解している。 ・条件に沿って音符をつなげる技能を身に付けている。	・創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫している。	・創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 書画カメラ
3	平調子の特徴を生かして箏で旋律をつくろう(3)	・音楽の特徴及び音のつながり方の特徴と伝統音楽を伝承する態度の育成 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽を作るために必要な、課題や条件に沿った音の選択、組み合わせなどの技能	・平調子の構成音による特徴、リズムパターンの反復や組み合わせの特徴を理解している。	・創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある創作表現を創意工夫している。	・創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある創作表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 書画カメラ 一人1台端末

【音楽科・2年】

月	領域名・単元名 (時数)	単元の目標 指導内容等	観点別評価規準・評価方法等			ICTを活用した学習活動等 (主に活用するICT)
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	郷土のさまざまな芸能を味わいながら鑑賞しよう(2)	・我が国や郷土の伝統音楽の特徴 ・我が国や郷土の伝統音楽の特徴から生まれる音楽の多様性、共通性、固有性	・郷土の音楽や芸能における表現の特徴とその多様性について理解している。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ

【音楽科・3年】

月	領域名・単元名 (時数)	単元の目標 指導内容 等	観点別評価規準・評価方法等			ICTを活用した学習活動等 (主に活用するICT)
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4 5	オーケストラによる豊かな表現を鑑賞しよう(4)	曲想の変化や曲の構成と、音楽で表そうとしている内容との関わり	曲想の変化や曲の構成と音区で表そうとしている内容との関わりについて理解している。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ
	曲想や曲の形式を生かして歌おう(3)	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わり ・創意工夫を生かし、曲にふさわしい表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能	・曲想と形式や歌詞との関わり及び曲想と曲の背景との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かし、曲にふさわしい表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ 書画カメラ 一人1台端末
6	打楽器の基礎的な奏法を身に付けてアンサンブルを楽しもう(2)	・楽器の構造や種類による音色の特徴や違いと奏法との関わり ・創意工夫を生かした表現で演奏するための体の使い方や技能	・楽器の構造や種類による音色の特徴や違いと奏法との関わりを理解している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するための体の使い方や技能を身に付けている。	・器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	・器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 一人1台端末
7	曲想を感じ取り曲の特徴を生かして歌おう①(4)	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり及び曲想と曲の背景との関わり ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり及び曲の背景との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。している。	電子黒板 大型モニタ 一人1台端末

【音楽科・3年】

月	領域名・単元名 (時数)	単元の目標 指導内容 等	観点別評価規準・評価方法等			ICTを活用した学習活動等 (主に活用するICT)
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
9	言葉のリズムや抑揚を生かして創作表現しよう(2)	・音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴 ・課題や条件に沿った音や音色の選択、組み合わせなどの技能	・言葉のリズム、音の反復や組み合わせによるリズムのつながりかたの特徴を理解している。 ・課題や条件に沿った音や音色の選択、組み合わせなどの技能を身に付けている。	・創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫している。	・創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 書画カメラ
10	曲想を感じ取り曲の特徴を生かして歌おう②(6)	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わり  ・創意工夫を生かし全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり及び曲の背景との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かし全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ 一人1台端末
11	日本の伝統音楽の豊かな表現を鑑賞しよう(4)	・歌舞伎や能の音楽の特徴 ・歌舞伎や能の特徴から生まれる豊かな表現及び音楽表現の共通性や固有性	・歌舞伎や能の音楽の特徴を理解している。 ・歌舞伎や能の特徴から生まれる豊かな表現及び音楽表現の共通性や固有性を聴き取っている。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、日本の伝統音楽の特徴や音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、日本の伝統音楽の特徴や音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ 一人1台端末
12	動機(チャイムの音型)で学校生活を表そう(4)	・旋律の反復とその効果 ・課題に沿った音や音色、旋律の組み合わせ	・旋律の反復とその校歌などから生まれる構成上の特徴を理解している。 ・課題に沿った音や音色、旋律の組み合わせを選択したり判断したりする技能を身に付けている。	・創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある創作表現を創意工夫している。	・創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある創作表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 書画カメラ 一人1台端末



【音楽科・3年】

月	領域名・単元名 (時数)	単元の目標 指導内容 等	観点別評価規準・評価方法等			ICTを活用した学習活動等 (主に活用するICT)
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
2	オペラやバレエを味わいながら鑑賞しよう (3)	・音楽の特徴と物語の進行及び登場人物の心情 ・上記と舞台の表現との関わり	・音楽の特徴と物語の進行や登場人物の心情、舞台の表現との関わりについて理解している。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、舞台芸術における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、舞台芸術における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ 一人1台端末
3	曲想を味わいながら心を合わせて歌おう (3)	・曲想と曲全体の構成との関わり ・全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う技能	・曲想と全体の構造との関わりについて理解している。 ・全体の響きを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	電子黒板 大型モニタ